

障害者交流センターねむのき会館（仮称）改築設計プロポーザルに係る質問事項に対する回答

＜技術提案に係るもの＞

	質問	回答
1	駐車場 30 台計画の為、敷地形状がわかる図面データ（測量図）をいただく事は可能でしょうか。	別添 1 の「配置図（敷地分割線入り）」を参照ください。通路は前面道路に接する部分の端から 4 m 幅で、駐車場及びグラウンド側は側溝が青森高等技術専門校との敷地分割線となっています。
2	上記について、隣接する「青森県立青森高等技術専門校」との敷地分割線を御提示いただく事は可能でしょうか。	質問 1 と同様の回答です。
3	各講習会等、一度に利用する人数・プログラム数・利用頻度等、想定がございましたら御提示いただく事は可能でしょうか。	絵手紙、クッキング、エコクラフト、英会話、ペン字、こぎん刺しの 6 教室あり、利用人数・利用頻度は別添 2 の「講習会利用状況」を参照ください。
4	体育館で行われる、主な障害者スポーツ種目・同時利用時の競技数・各種目の人数等の想定がございましたら御提示いただく事は可能でしょうか。	バスケットボール、バレーボール、バドミントン、ボッチャ、シッティングバレー、テニス、卓球になります。 このほか、各スポーツ教室も実施しており、利用人数は別添 2 の「体育館利用状況」を参照ください。 また、時間帯で利用を許可しており、複数の競技を同時に利用することは想定していません。
5	技術提案書作成要領 2. 業務実施上の条件（5）に再委託先の協力者が募集公告 2 参加資格（（1）オを除く。）を満たす必要がありますとなっていますが、ウとシにも該当する必要がありますか。	別添 3 の「技術提案書作成要領」のとおり 2（5）を「分担業務分野に掲げている業務の一部を再委託する場合には、再委託先の協力者が募集公告 2 参加資格（（1）ウ、オ及びシを除く。）を満たす必要があります。」に修正します。
6	技術提案書様式 7 及び 8 の備考欄 3. に、個人名等が特定できる語句、記号等は使用しないこと。とありますが氏名欄の記載は必要でしょうか。	別添 4 の「技術提案書作成要領（様式集）」のとおり、様式 7 及び 8 の備考欄 3. を削除します。
7	添付資料 1-2 ねむのき会館改築事業基本計画 建替え計画図において、プールの解体及び新体育館建設に係る工事車両進入路は敷地西側としていますが、既存通路は狭いため伐採等を行い、工事車両が進入できるものとして考えて良いか確認します。	西側通路の植栽の伐採等を行い、工事車両が進入できるものと考えています。

8	添付資料1-2 ねむのき会館改築事業基本計画 建替え計画図において、既存本館C棟解体後に新本館を建設する場合、青森県立青森高等技術専門校のグラウンドの一部を借り受けられると見込んでよろしいでしょうか。	使用面積や使用期間などの条件によりますが、グラウンドの一部借用を見込んでいます。なお、借用に当たっては、青森高等技術専門校と協議が必要となります。
9	体育館のアリーナで想定する競技はどのようなものでしょうか。また、必要となるアリーナ天井高さは約何メートルでしょうか。	質問4と同様の回答です。 また、アリーナの天井高さは、バレーボールの基準である12.5m以上必要です。
10	アリーナ使用用途のうち、利用人数が最大となる場合の人員数をご提示ください。	各種競技の利用や、利用者への説明会等通常の体育館の利用と同様に使用することを想定しています。
11	駐車スペース30台分は、施設管理者・利用者を合わせた必要台数と考えてよろしいでしょうか。	施設管理者と利用者を合わせた台数になります。
12	プロポーザル説明書内、3に解体工事費1.4億円とありますが、アスベスト含有建材の除去を見込んだ概算金額と考えてよろしいでしょうか。	解体工事費1.4億円は概算工事費です。なお、本館階段裏及び煙突に使用されていたアスベストについては除去済となっています。
13	既存建物の配置図(敷地境界・敷地利用可能範囲を含む)・平面図等のCADデータをいただけないでしょうか。	別添5のとおり、既存配置図及び平面図のCAD(DXF)データを提供します。
14	各施設の運営時間・職員数をご教示ください。	本館、体育館共に、開館時間は午前9時から午後8時30分になります。 職員数は、事務室14人、事務室(障害者110番)3人を見込んでいます。
15	敷地形状の分かる配置図(求積図)などの資料やデータのご提供をお願いします。	質問1と同様の回答です。
16	地盤(ボーリング)データのご提供をおねがいします。	別添6の「(参考)青森県身体障害者福祉センター地盤データ」を参照ください(左が青森県身体障害者福祉センターが現ねむのき会館となります。)
17	隣接の高等技術専門校とともに指定避難場所となっておりますが、利用する避難者の区分や両施設の役割・使い分けなど定めたものがあればご教示ください。	両施設の役割等を定めたものではありません。
18	基本計画C案に示された各居室の想定される利用時間、頻度、利用時間帯などおおまかにかまいませんのでご提供ください。(例1日何時間、週3回程度、17時~20時など)	別添2の「各居室利用状況」を参照ください。
19	鉄骨造での設計要件ですが目標使用年数(長寿命化)をご指示ください。	障害者交流センターねむのき会館(仮称)改築設計プロポーザル説明書2(4)注意書きにあるとおり、構造については、現段階で想定しているものであり、その他の構造の提案を妨げるものではありません。

20	来館者は玄関で靴を脱いで利用する計画でしょうか。	体育館以外は靴のままで利用する計画です。
21	アーチェリー場は廃止する計画でよいでしょうか。	アーチェリー場は廃止となります。
22	マイクロバスなど大型車両の動線や駐車場の確保は必要でしょうか。	大型車両の動線や駐車場の確保は必要です。
23	体育館のアリーナで想定する競技について、障害者が行うスポーツ、一般の方が行うスポーツそれぞれを教えてくださいませんか。	質問4と同様の回答です。なお、障害者と一般の区別はありません。

<技術提案以外に係るもの>

	質問	回答
1	<p>評価点の配分をできる範囲で教えてくださいでしょうか。</p> <p>例) 業務実施体制：○点 同種・類似業務実績：○点 業務実施方針：○点 技術提案内容○点 合計 ○○点</p>	<p>設計プロポーザル募集公告 3（3）に評価項目及び評価事項を示しておりますが、審査委員会において、以下の配点で評価することとしています。</p> <p>① 配置技術者の実績等による評価は、資格 3 点、実務経験年数 5 点、同種・類似業務の実績 10 点、技術力 12 点の計 30 点です。</p> <p>② 技術提案書の評価は、業務理解度 10 点、業務実施方針 10 点、提案内容 50 点（各 12.5 点）の計 70 点です。</p> <p>③ ①+②の合計 100 点の評価点となります。</p>
2	<p>（様式 2）業務実績の記載件数は、現に従事している主な設計業務と同じ 3 件の記載でよろしいでしょうか。また、件数が多いほど加点されると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>様式 2 の主な業務実績の記載内容は、備考 2 に記載のとおりです。現に従事している主な設計業務とは異なります。</p> <p>また、件数は備考 6 のとおり、3 件まで記載してください。</p>
3	<p>設計業務委託特記仕様書内、Ⅰ．7 その他留意事項に「開発許可等申請の必要性の有無の検討を要する」とありますが、開発許可申請が必要となった場合の申請に係る業務費用は別途業務と考えてよろしいでしょうか。また、開発許可申請が必要となった場合、設計工期の延長は可能でしょうか。</p>	<p>青森県建築設計業務委託特記仕様書Ⅰ．7 その他留意事項の内容を削除し、別添 7 のとおり修正します。</p>
4	<p>設計業務委託特記仕様書内、Ⅱ．3 主任担当技術者について、電気設備と機械設備の兼務は可能でしょうか。また、兼務した場合と単独で配置した場合の業務実施体制の配点はどちらが高いのでしょうか。</p>	<p>設計業務委託特記仕様書Ⅱ．3（2）において、電気設備と機械設備の兼務は可能となっています。</p> <p>また、配置技術者の実績等による評価は、兼務、単独を問わず、質問 1 の回答①のとおり、資格、実務経験年数、同種・類似業務の実績及び技術力で評価します。</p>
5	<p>“敷地測量図を必要とする”とありますが、測量の内訳は設計に必要な地形測量と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>質問 3 と同様の回答です。</p>
6	<p>上記測量作業は参考資料の直接人件費や各経費とは別途と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>質問 3 と同様の回答です。</p>